Q800R プロトコル クロマチンの断片化 (ヒト 細胞)

プロトコル

サンプル種 :	HEK293T (10cm ディッシュ 70~80%コンフルエント) RPE (15cm ディッシュ 70~80%コンフルエント)
容量 :	300 μ L
サンプル濃度 :	~25mg
ホルムアルデヒド濃度 :	1%
固定時間 :	13 分
Amplitude :	70%
パルス :	ON 15 秒、OFF 45 秒
Total On Time :	30 分
その他処理条件 :	カップ内水温は 4 $^{\circ}$ Cを維持

お客様の声

- Brand Tech 製 0.5mL 薄壁チューブ（品番：781312）を使用しました。
- 高い再現性が得られます。
- 多検体を同時処理するのに、Q800R は有用です。
- コンタミネーションを防ぐことができ、また少ない容量を処理できるため、カップホーンはプローブよりも便利です。
- 300bp 以下のフラグメントにする場合は、処理時間が長くなります。
- より多くの細胞を使用する場合、処理時間はより長くなります。
- 50 μ L 以下のサンプル量では処理できましたが、300 μ L 以上では効果的に処理できませんでした。

原文は[こちら](#)からご覧いただけます。

提供：QSONICA LLC 文責：ワケンビーテック株式会社